



日本財団助成事業

障害者の巣立ちを促す地域生活支援

(略称：巣立ちプロジェクト)

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

このプロジェクトでは4つの事業を柱に取り組みます。

- ① 障害児者の家族等に関する啓発活動 ~親亡き後になる前の研修、意思決定支援など
- ② 意思決定支援者養成講座 ~障害者の意思決定支援
- ③ ネットワーク構築モデル ~弁護士や相談支援専門員による支援者ネットワーク構築
- ④ よろず相談所開設 ~親亡き後に関する相談

『障害者の巣立ちを促す地域生活支援』 啓発・講演

生きる誇りへの、挑戦。

～南高愛隣会での実践～

2022年9月24日(土) 13:30～

ウエルとばた多目的ホール

参加無料



松村 真美

まつむらまみ

社会福祉法人 南高愛隣会
常務理事

講師/松村 真美 社会福祉法人
南高愛隣会 常務理事

プロフィール

大分県出身 1962年生まれ(寅年)

長崎純心大学現代福祉学科卒

1983年 社会福祉法人 南高愛隣会へ就職。南高愛隣会は、日中支援・生活支援・相談支援・居宅支援・罪に問われた障害者への支援・医療支援の6つのサービスを展開。その中で、知的障害者入所更生施設 コロニー雲仙更生寮(重度棟)を皮切りに、法人運営の各種施設、グループホーム等を異動。施設長、評議員、理事を歴任し、現在は常務理事。研究協力や執筆協力多数。2020年からは長崎県障害者施策推進協議会委員。

南高愛隣会…

法人設立理念

「障害があっても立派な人間に」
「生かされた人間ではなく
自ら生きる人間に」

法人ミッション～私たちの使命～

「生きる誇りへの、挑戦。」

法人ビジョン～私たちの行き先～

「人生は楽しい」

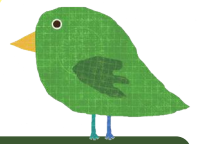
法人バリュー

「人生にドキドキを」

「地域に元気を」

「時代に勇気を」

たくさんの方の参加をお待ちしております。但し、コロナ禍でもあり、100名を目処にしております。人数に達した場合は、お断りの連絡をさせていただきます。



次回の啓発・講演の予定は

11月19日(土)

働けない子どものサバイバルプラン

～親亡き後を安心して生きるために～

講師 畠中 雅子

(「働けない子供のお金を考える会」代表・ファイナンシャルプランナー)

アシスト21講堂(仮) 13:30～

主催/障害者の巣立ちを促す地域生活支援プロジェクトチーム

後援/北九州市

協働/あかつき会家族会(旧称:北九州精神障がい者家族会連合会)・北九州市手をつなぐ育成会(親の会)有志・一般社団法人福岡県精神保健福祉士協会
北九州地区精神保健福祉士協会・一般社団法人Q-ACT・NPO法人ネットワークがらす北九州・NPO法人nest

●お問い合わせ・お申し込みは

プロジェクトチームマネージャー 佐藤みずほ(NPO法人nest) まで

Mobile 080-3905-7019

E-mail mizuho.0905@outlook.jp Fax 093-582-7018



2022年9月24日 『障害者の巣立ちを促す地域生活支援』 啓発・講演

生きる誇りへの、挑戦。～南高愛隣会での実践～

【参加申込書】

FAX 送信先 093-582-7018

| 氏名 | 住所 | 連絡先 | 特記 |
|----|----|-----|----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

※参加に際して、配慮・準備すべきこと等があればご記入ください。
(例えば、要約筆記・手話・zoom参加の希望等)